

**製品名: TCEAL3/5/6 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18724**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000
分子量	

**抗原情報**

遺伝子名	TCEAL3/5/6 TCEAL3; MSTP072; Transcription elongation factor A protein-like 3; TCEA-like protein 3;
別名	Transcription elongation factor S-II protein-like 3; TCEAL5; Transcription elongation factor A protein-like 5; TCEA-like protein 5; Transcription elonga
遺伝子 ID	85012.0
SwissProt ID	Q969E4/Q5H9L2/Q6IPX3
免疫原	抗血清はヒト TCEAL3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

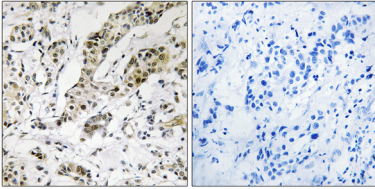
**背景**

この遺伝子は、転写伸長因子 A (SII) 様 (TCEAL) 遺伝子ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは TFA ドメインを含み、プロモーター依存的に転写を調節する核リン酸化タンパク質として機能する可能性があります。複数のファミリーメンバーが X 染色体上に位置しています。選択的スプライシングにより、単一のアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: 転写制御に関与している可能性があります。転写終結因子: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性: TFS-II ファミリーに属します。TFA サブファミリー。,

## 研究分野

-

## 画像データ



TCEAL3/5/6 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。